TOKYO SETAGAYA LIONS CLUB NEWS

東京世田谷ライオンズクラブ ニュース

2010-2011年度　第10号　　2010年12月発行

今年度スローガン

見つめよう！未来の奉仕　深めよう L字の絆！We Serve

トピックス

★１１月２８日（日）

わんぱくクラブ育成会秋祭りバザーが開催されました。当クラブからは多数のメンバーにご参加頂き、潮来新米販売、三浦のマグロ串カツ販売、PR活動などを行いました。皆様ご協力どうも有り難うございました。

◎ 次回 理事会・例会等のご案内

本日例会です！

★１２月８日（水）於：アメリカンクラブ

第1144回　例　会　１８：３０～２０：３０

港区高輪４－２５－４６

会費メンバーおよびご家族5,000円（小学生は無料）、同伴者10000円

クリスマス家族例会を東京アメリカンクラブにて行います。ご家族ご同伴で是非ご参加ください。ビンゴを予定しておりますので、おひとり１品をお持ちくださいますようお願い申し上げます。

★１２月１５日（水）於：目黒雅叙園

第８回　理事会　１７：３０～１８：３０

第1145回　例　会　１８：３０～２０：３０

L磯辺によるメンバースピーチを予定しています。今後のライオンズライフにとって貴重なお話となりますのでメンバーの皆様におかれましては是非ご出席のほどよろしくお願い申しあげます。

会長挨拶

クラブメンバーの皆様におかれましては、平素よりクラブ運営へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

また、クラブ運営につき、先般の理事会でもご指摘がありましたとおり、慢性的な会計報告の遅滞や手帳等各種手配の遅れが生じており、メンバーの皆様には多大なるご迷惑をおかけしていることをお詫び致します。

メンバーの皆様に対するホスピタリティが欠如していることが原因であるとのご指摘も頂きましたので、今後の半期は更に気を引き締めてクラブ運営に臨みたいと思います。

さて、今期は特に障害者支援アクティビティに力を入れており、障害者施設見学ツアーも三軒茶屋ＬＣとの合同開催で例年の３回から８回に実施回数を増やし、その他各種イベントへの協賛も行っておりますが、少年サッカー大会の開催や薬物乱用防止教室などの青少年育成事業やビオトープメンテナンスなどの環境事業に比して、未だクラブ内での存在感が薄いと感じています。

障害者支援アクティビティは我が東京世田谷ＬＣがメインアクティビティとするのにふさわしい、障害者福祉の進んだ世田谷ならではの活かしたアクティビティですので皆様、より一層のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

第７回 理事会報告　１１月２４日　　於 目黒雅叙園　「ペガサス」

出席者　桂会長、Ｌ阿部、Ｌ福島、Ｌ畠山、Ｌ今尾、Ｌ石上、Ｌ石田、Ｌ磯辺、Ｌ亀川、Ｌ木下、Ｌ小塚、Ｌ中村、Ｌ小野一、Ｌ大竹、Ｌ白石、Ｌ鈴木、Ｌ手塚、Ｌ吉崎、幹事進藤　（出席者数１９名）

今期第７回理事会が目黒雅叙園３Ｆ「ペガサス」にて開催されました。前理事会より、先に報告事項から行っています。

■　報告事項　■

１．１１月６日（土）東京山手ＬＣ４５ＣＮの件につきまして、桂会長より台湾の羅東ＬＣが姉妹クラブとして来日されていたことなどを中心に、ご報告を頂きました。

２．１１月９日（火）東京神宮前ＬＣ例会にてゲストスピーチを行ったことを幹事進藤より報告致しました。

３．１１月１５日（月）諮問委員会につきまして、資料作成し、アワードの件、年次大会の件、難病支援フォーラムの件など中心に、幹事進藤よりご報告致しました。

４．１１月１６日（火）障害者施設見学ツアーの件についてはクラブニュースを回覧することでご報告と致しました。

５．１１月１４日（日）移動例会の件の決算について幹事進藤よりご報告致しました。

６．幹事進藤より、１０月１１月の他クラブ例会訪問についてご報告致しました。

■　審議事項　■

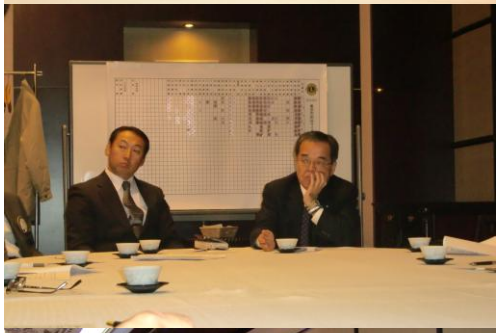
１．２００９年度決算および２０１０年１０月までの収支報告の件につきまして、Ｌ石田からご報告を頂き、会計ソフトの改良を行っていること、次回理事会にてまた審議することとなりました。会計の件及び手帳作成遅延の件について今期運営陣に厳しいお叱りを頂戴いたしました。

２．少年サッカー教室実行委員会の件につきまして、桂会長よりご説明がありました。参加特別枠については、トーナメントに参加できるようにした方がいいという意見もあり継続審議となりました。

写真撮影してＨＰ掲載し収益をはかる件につきましてはＬ木下より手間と実際の収益見込みについて報告があり、今後前向きに検討することとなりました。

３．１１月２８日（日）わんぱくクラブ育成会秋祭りバザーの件につきましては、幹事進藤より協力内容について説明し、出欠の再確認を致しました。

４．１２月８日（水）クリスマス例会の件について幹事進藤よりご説明し、会費５０００円では難しいかもしれないこと、メンバーおよびご家族の会費は５０００円(小学生無料)とし、不足分については移動例会の余剰金もあてることと致しました。



５．募金箱設置の件は桂会長からご説明を頂き、誰がどこに置いたかを把握することと致しました。

６．１２月８日（水）東京スピリット２１ＬＣクリスマス例会の件につきましては当クラブのクリスマス例会の日程と重なるため、欠席とさせて頂くこととなりました。

７．１２月１７日（金）東京田園調布ＬＣクリスマス例会の件につきまして幹事進藤よりご説明し、桂会長と幹事進藤が出席することと致しました。

８．１２月２３日（祝）東京ＬＣクリスマス例会の件につきまして幹事進藤よりご説明し、Ｌ山本と幹事進藤が出席することと致しました。

９．１２月２５日（土）東京玉川ＬＣ１０００回例会の件につきまして幹事進藤よりご説明し、幹事進藤が出席することと致しました。

１０．その他、わんぱくクラブ育成会チャリティーコンサート広告掲載のお願いの件等について協議いたしました。

第１１４３回例会報告（講師例会）１１月２４日　　於 目黒雅叙園「ペガサス」

出席者　桂会長、Ｌ阿部、Ｌ福島、Ｌ畠山、Ｌ今尾、Ｌ石上、Ｌ石田、Ｌ磯辺、Ｌ亀川
Ｌ木下、Ｌ小塚、Ｌ宮崎宏、Ｌ中村、Ｌ小野一、Ｌ小野景、Ｌ大竹、Ｌ白石、
Ｌ鈴木、Ｌ須藤、Ｌ手塚、Ｌ吉崎、幹事進藤　　（出席者数２２名）

1　第１１４３回１１月第２例会が、１１月２４日（水）１８：３０より、目黒雅叙園３Ｆ「ペガサス」にて開催されました。まず、当クラブ桂会長に開会のゴングを鳴らして頂き、国歌斉唱およびライオンズヒム東京世田谷ライオンズクラブの歌の斉唱を行いました。

2　お客さまのご紹介を幹事進藤より行いました。本日は、ゲストスピーカーである会員増強・エクステンション・リテンション委員会委員長　長井隆充Ｌと株式会社スミカ代表取締役味登吉春様がお越しになりました。お忙しいなかどうも有り難うございました。

3　桂会長から会長挨拶を頂きました。桂会長はお客様ご来場への謝意を述べたのち、理事会運営にて会計や手帳などのもろもろの遅れについてお詫びを述べたのち、先日出席した他クラブ例会にてゲストメンバーでのマナーの悪さが目立ったことに触れ、ライオンズメンバーとして品格について注意していきたい旨ご発言され、挨拶とされました。

4　続いてお客様からご挨拶を頂きました。株式会社スミカ代表取締役　味登吉春様は、仕事仲間のＬ磯辺に誘われてご出席いただきました。

5　続いて会員増強・エクステンション・リテンション委員会委員長　長井隆充Ｌによる講師講演に移りました。まず長井Ｌは、Ｌ白石、Ｌ福島、Ｌ芝田とのそれぞれのご縁についてお話し頂き、世田谷ＬＣとは縁が深いというお話をされました。

6　そして、当クラブの現状をみて、会員数４２名で若いメンバーも多く、世代交代に成功しつつあり、歴史をバックボーンにしながら生まれ変わろうとしていると思うと第一印象をお話し下さいました。

7　長井Ｌの所属する東京ワンハンドレッドＬＣは「老・壮・青」で役割が違い、６５歳以上の「老」は金は出すが余計な口は出さない、５０歳から６５歳の「壮」

は知恵を出す、４９歳以下の「青」は身体を使うこととされているとのことです。

8　また、アクティビティを特化したクラブを作るべきだとの持論をご披露頂き、東京ワンハンドレッドＬＣには武田信玄を演じた市川亀治郎Ｌやご尊父が人間国宝の能楽師である武田傳次郎Ｌたちが所属し、伝統芸能の技を披露することで売上の一部を寄付するとともに募金を行うことで１０か所で１０００万円を集めて小児がん対策に寄付がすることが出来た。クラブに所属するある職業の方が構えずに日常のライフワークの中でアクティビティを行うのが最も良いとの考えをお伝えくださいました。

9　ジェネレーションにつきましては昔ながらの沢庵の付け方における沢庵石を例に出し、クラブの重鎮は必要な時は出てきて不必要な時は後ろに下がって若手の皆さんのやることをにこにこしながら見ているのが一番良いのであると述べられました。

10　また大切なのはクラブの人間関係であること、１人のメンバーが天皇のように君臨する形はよいとは言えないことをお話し頂きました。昭和２７年に東京ライオンズクラブが出来た頃、年会費の高さとクラブメンバーに政財界の名だたるメンバーがいたために、ライオンズクラブに入ることはステータスである、お金持ちの仲間になるというような大きな錯覚を生んだとお話されました。本来のステータスは世間がライオンズの存在を知り活動を認めてくださって素晴らしいと思ったときに出来るものであると強調されました。

11　また、２００４年のライオン誌の記事のコピーをお持ちになり、佐世保のクラブが大阪の国際大会に参加してアメリカの女性ガバナーのスピーチを聞いて感動し、佐世保に戻ってから本来の奉仕の原点について話し合い、新しいクラブを誕生させたというエピソードをご披露くださいました。そして、運営費と事業費の比率は事業費比率を多くするべきであること、新しいクラブは年会費を安くするべきであること、現在のライオンズクラブはメンバー数の減少からこのままでは活動が困難になり消滅もありうる危険性があること、したがって会員増強がいかに大切であるかについて説かれました。アクティビティの内容についても金銭的奉仕よりも労働奉仕が必要であること、そして当

クラブに対して、世田谷ＬＣだからこそできる、そして世田谷ＬＣでなければできないアクティビティを考えてほしいと激励のお言葉を頂きました。

12 最後に現在のライオンズクラブについて洞察する必要性に触れられ、「過去には感謝・未来には希望・今は挑戦」というお言葉でスピーチを締めくくられました。長井Ｌのスピーチをお聞きして、大変身の引き締まる思いになるとともにクラブメンバー一同非常に勇気づけられたことと思います。長井Ｌ、貴重なお話を本当にありがとうございました。

13 ここで会食に移りました。ウィサーブのご発声を頂き他のは、わんぱくクラブ育成会秋祭りバザーの告知も兼ねてＬ須藤にお願い致しました。Ｌ須藤は当日に物品を持ちこむことも含めて秋祭りバザーの告知をされ、高らかにウィサーブのご発声を頂きました。

14 会食中に幹事進藤より幹事報告を行いました。本日行われました第７回理事会の審議事項についてご説明をし、ご承認を頂きました。皆様有難うございました。

15 テールツイスターの活躍の時間は副テールツイスターＬ大竹にご活躍頂きました。Ｌ大竹は、横浜ベイスターズの買収に名乗りを上げた住生活グループが、買収には至らなかったものの、ＰＲになったという話をされました。本日は長井Ｌから多額のドネーションを頂きまして、有難うございました。本日のファインは２２００円、ドネーションは９７８００円、計１０００００円でした。

16 出席率の発表に移る前にＬ須藤から新同好会「英会話同好会」についてご紹介がありました。１２月１日水曜日１７時３０分からＬ西山が場所を提供して池尻稲荷神社にてネイティブの方２名をお招きしてトライアルで英会話同好会を行うとの告知を頂きました。

17 出席率の発表は出席委員長Ｌ小塚が行いました。在籍者数４２名、不在会員２名、終身会員２名、出席者２２名で、出席率は５８％でした。

18 閉会のゴングを桂会長に行っていただき、全員で輪になりまた会う日までを歌い、お客様をお見送りして、無事お開きとなりました。皆様有り難うございました。

わんぱくクラブ育成会秋祭りバザー（障害者支援アクティビティ）報告

１１月２７日２８日　　於 三軒茶屋ふれあい広場

出席者　桂会長、Ｌ阿部、Ｌ石田、Ｌ亀川、Ｌ木下、Ｌ西山、Ｌ須藤、Ｌ手塚、
Ｌ吉崎、幹事進藤、池田謙司Ｌ(東京新都心 LC)、吉原稔貴Ｌ（市川 LC）
（出席１２名）

１．障害者支援アクティビティの「わんぱくクラブ育成会秋祭りバザー協力」が三軒茶屋ふれあい広場にて開催されました。「わんぱくクラブ育成会」は知的障害者の居場所を作っている団体で、当クラブはおもに「秋祭りバザー」と「２０歳を祝う会」についてご協力させて頂いております。

２．まず１１月２７日（土）に前日準備としてテント設営を行い、Ｌ吉崎とＬ須藤が大変活躍いたしました。以下、翌１１月２８日（日）につきましては、本年着ぐるみを着てＰＲ活動に邁進いたしましたＬ手塚の以下の報告文をご覧ください。

３．わんぱくクラブ育成会秋祭りバザーの当日は、朝から天候も良く気温もこの時期としては暖かく、まさに秋祭り日和となりました。昨年は、大変寒かったようです。私Ｌ手塚は、Ｌ進藤とともに朝８時の準備から参加させてもらいました。テーブルやいすを並べたりバザー用品を移動するなどしましたが、準備は皆様の協力もありスムーズに終わりました。

４．１０時３０分から秋祭りバザーは開始し、お昼近くになると天気にも誘われて多くの方に御来場いただきました。

５．当クラブは、当日販売している稲荷ずしとおこわの材料となる米の提供、潮来からのお米の販売、三浦からのマグロ串カツの販売協力やＰＲ活動を行いました。潮来市からは農政課岩本是課長、沼田係長がお越しになり、新米コシヒカリ「あやめちゃん」をブースにて販売致しました。また、三浦市からはうしお作業所の岩崎諭史さんほか利用者や関係者の方が来て、現場でマグロ串カツを揚げて販売致しました。

５．昨年に引き続き、１０時過ぎにはＬ進藤がいつの間にか着ぐるみを着てピカチュウになっており、会

場を出て茶沢通りにビラを配布しに行くということで私も着ぐるみを着る羽目になってしまいました。最初は、ハム太郎だと思って着ていた着ぐるみは実は「リラックマ」だったらしく今一つ子供たちにウケが悪く、Ｌ進藤のピカチュウの子供からの人気がうらやましくなってしまいました。

６．私Ｌ手塚は、前期のわんぱく育成会「２０歳を祝う会」の際にも参加しましたので、顔見知りのメンバーもいたり、また三浦のマグロ串カツや屋台で出ていた焼きそばをおいしく食べたりして、自分もお祭りを楽しみました。Ｌ進藤はＰＲタイムにステージに上がり、ライオンズクラブや当クラブのＰＲを致しました。

７．当日は、１０ＲＲＣ関真一郎Ｌ、１０Ｒ２ＺＺＣ沼田卓一Ｌがお越しになり、大量に買い物をしてくださいました。また、「ライオンネット」のつながりで東京新都心ＬＣの池田謙司Ｌと、市川ＬＣの吉原稔貴Ｌにはクラブパンフレット折り作業やマグロ串カツ販売にも積極的にご協力頂きまして、大変ありがとうございました。

８．その成果といたしまして、マグロ串カツは昼すぎには完売、また潮来のお米につきましても、午後になってＬ須藤が私Ｌ手塚の代わりにリラックマに変身し、その活躍もあってほぼ完売することが出来ました。どうも有り難うございました。

９．以上がＬ手塚からのご報告です。報告どうも有り難うございました。三軒茶屋の地におきまして、世田谷・潮来・三浦・さらに新宿や市川の人々が出合い、連携を組み、また新たな広がりをみせて行くという予感のするアクティビティでした。皆様のご協力、本当に有難うございました。そしてどうもお疲れさまでした。

第６回障害者施設見学ツアー報告　１１月２６日　　於　区内各施設

出席者　桂会長、Ｌ亀川、織田Ｌ・北見Ｌ(三軒茶屋 LC)、幹事進藤、当事者家族２名
（計７名）

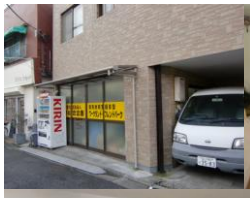
1. １１月２６日（金）今期第６回障害者施設見学ツアーを実施致しました。今期は東京三軒茶屋ＬＣとの合同アクティビティ、かつ、東京三軒茶屋ＬＣ２０周年記念事業でもあります。本日は、１３時に京王線の八幡山駅改札に集合、今日は京王線八幡山駅で集合しました。キャンセルなしで７名。本日は当クラブから桂会長とＬ亀川とＬ進藤、東京三軒茶屋ＬＣからは織田Ｌと参加２回目の北見Ｌ。そして当事者とご家族、という布陣でした。

2. まず最初に駅のそばにある都立中部総合精神保健福祉センターを経由して、都立松沢病院に行きました。松沢病院は日本で最も古い精神病院で一時期は 1400 名程度の患者が入院していておりましたが、昨今は退院促進が進んで病棟もかなり閉鎖され 800 床くらいになっています。そのリハビリ棟の一角に「喫茶室パイン」があり、ちょうど所長の池田さんが迎えてくれました。

3. おいしいコーヒーを頂きながらご説明をうかがいました。喫茶店作業に興味のあるツアー当事者さんも積極的に質問します。「毎日来ないとだめですか」週３日でもよいそうです。「あのトロフィーは何ですか」東京体育館に東京都の作業所が集まって実施しているバレーボール大会のトロフィーでした。自主製品の「アクリルたわし」「アクリルでつくったミニクリスマスブーツ」「焼き菓子」「このこねこ」なども見せて頂きました。また施設を利用している利用者さんがご説明を継続し、休みの日の過ごし方や工賃の額、メニューの覚え方などを教えて頂きました。また政治が障害者福祉に与える影響に至るまで幅広い話をさせて頂きました。

4. その後、松沢病院の裏にある池を見に行きました。「将軍池」と名前の付いたその池は、まだ精神病に効く薬がなかったころ、「作業療法」と称して土を掘り、掘った土を盛り土にして島にして４年がかりで造ったもので、作業の中心となった患者さんが「自分は将軍だ」という妄想をもっていたので「将軍池」と名前がついたのだそうです。ちなみにこの方は「芦原将軍」といって映画にもなっているそうです。

5. 続いて上北沢の「フレンドパーク」に行きました。今回は、作業所の説明そのものを施設の利用者さんがして下さいました。見学ツアーがくるということで積極的に説明役を買って出てくださったそうです。



6. 「フレンドパーク」では主に軽作業中心で、あまり広くないスペースにたくさんの利用者さんが座っていて、大量の封入作業のうち１階では帳合作業を、２階では封入作業と分業して行っていました。補助金で結束機も購入されたそうです。また昼食は毎日職員が作って提供しているということでした。

7. そして最後に行ったのが梅ヶ丘にある「Crazy Cats」です。ここは非常に特徴的な施設で、ステージがあり楽器があり、実際に翌日営業ライブイベントでブラジル人の方のライブがあるということで準備に大忙しのようでした。

8. 所長の戸島さんは「昔は作業のない施設でした。これが自立支援法の影響で『就労継続支援Ｂ型』という事業所にするけれども、必要最低限の工賃だけ稼いでできるだけ今までの雰囲気を残そうと思っています。行政や制度に脅かされても自分たちのするべきことを行うという民間の強い意志を見た気がしました。

9. ここで、Ｌ進藤から全体的な説明を行い、感想を聞きました。当事者の方は「いろいろな施設が見られてよかった。作業所と言ってもずいぶん様々なパターンがありますね。自分としては喫茶店がいいかと思うけど、もうちょっと母親と相談して決めたい」と言っていました。またご家族の方は「とにかく本人が作業所を見て通う気になってくれたことが嬉しい」と感動していました。織田Ｌは「国はもっとこういうところに目を向けなくてはいけない。政治的なこともうまく活用すべき。三軒茶屋ＬＣもいろいろと考えねば」、Ｌ亀川は「昨年も見て今回もまた全然違う施設を見て勉強になった。まだ他にもあるみたいなので、来年もまた違うコースに乗ってみたい」、桂会長は「時給１５０円とはとにかく工賃が安すぎる。せめて８００円くらいないと。その辺がライオンズができることなのでは」、北見Ｌは「前回と合わせていろいろ違う施設を見させてもらっていろいろ考えるところがある。工賃の話も高いのがいいのかどうかも微妙なのかも」と、いろいろな感想が出ていました。皆様どうもお疲れさまでした。次回は１２月７日です。

☆　From MEMBERS ①

☆　１１月３０日東京蒼天ＬＣ認証状伝達式参加報告　（Ｌ進藤）

さる１１月３０日、東京プリンスホテルサンフラワールームにて東京蒼天(あおぞら)ＬＣ認証状伝達式が開催され、Ｌ白石とＬ進藤が参加して参りましたのでご報告します。

最初に会員増強・エクステンション・リテンション委員会委員長の長井隆充Ｌが、９名の中心メンバーが結束し、苦労もありつつ結成にこぎつけたという経緯をお話し頂きました。キャビネット幹事　近藤正彦Ｌが認証状をもって入場、３３０－Ａ地区河合悦子ガバナーから新クラブの会長　石原雄一郎Ｌに認証状が渡されました。そしてチャーターメンバー全員による宣誓は感動的光景でございました。

続いて祝辞に移りました。河合ガバナーは、東京蒼天ＬＣが同じ１Ｒ３Ｚに所属すること、キャビネットがスポンサーであること、「運・根・鈍」という中国の言葉になぞらえて、長井Ｌに出会えたという運命、平坦でないときも乗り越えていく根気、そしていろいろなことに対する鈍感力が大切だと話されました。国際理事・元地区ガバナー山浦晟暉Ｌは、東京蒼天ＬＣができて２６本の新しい「希望の光」が誕生したことへの喜びを述べられました。そしてＬＣＩＦコーディネーター・元地区ガバナー石井征二Ｌが、東京蒼天ＬＣの特徴は年会費６万円と会費が安いこと、大切なのはアクティビティであること、そしてライオンズを気軽に楽しむようにと新メンバーたちに呼びかけました。これらの祝辞を受けて石原会長が、ここまでこられたのも河合ガバナー・長井Ｌ、キャビネットの皆様など多くの方のおかげですと感謝の念を述べました。

記念アクティビティは癌研有明病院へ金一封とのことで、今後は恵まれない子供たちに対して田植えや草取り、稲刈りなどをもともに行うようなアクティビティを考えているとのことでした。

驚いたのはアトラクションで５人ものプロの歌手がチャーターメンバーで、次々と歌を歌ったこと。伊達めぐみＬは蒼天ＬＣのテーマソングでもある「小さい手」、松吉幸子Ｌは「おとめ星」、清水正男Ｌは「女の爪あと」、三根敬男Ｌは「ホワイトクリスマス」「ダイナ」、松島アキラＬは「石原裕次郎メドレー」を歌うなど華々しいアトラクションを楽しみました。

大変華やかで記憶に残る認証状伝達式でした。東京蒼天ＬＣの皆様、誠にありがとうございました。

☆　From MEMBERS ②

☆　第１回英語サークル参加報告　（Ｌ木下）

１２月１日（水）、Ｌ小野一郎とＬ須藤の呼びかけで行われた「世田谷ライオンズクラブ 英語サークル：トライアルレッスン」に参加して参りました。

この新しいサークルのレッスンには、桂会長、Ｌ小野、Ｌ須藤、Ｌ西山、Ｌ石田、そしてＬ西山令夫人と、池尻稲荷神社の矢口様、私Ｌ木下と、ネイティブスピーカーとして、フランス出身のエヴァさんの９名が参加致しました。

「簡単に出来るお食事メニューを、英語を交えながら作って、美味しくいただきましょう！」というコンセプトの元、楽しく和気あいあいと行われました。エヴァさんのリードで、今回のメニューはハンバーガー！びっくりしたのが、タマネギと挽肉、そしてなんとトマトが入った、つなぎを使わないパテ。その見た目で、焼いている最中は、「大丈夫か？」という不安の声も上がったものの、仕上がりは very delicious!!　大変美味しくいただきました。

そして、肝心の英語ですが、皆様の英語コミュニケーション能力にびっくり！　私は、ほとんど喋れないヘタレなので、こりゃ頑張って勉強しなければいけないなと思いました。それでも、聞き取りの方は何とか分かったので、皆様の会話を存分に楽しみ、英語を堪能して参りました。

普段なかなか英語の会話なんて有りませんので、大変刺激になりました！次の機会ではちょっとでも会話に参加出来るように、勉強していきたいと思います。

☆　Ｆｒｏｍ　ＭＥＭＢＥＲＳ　③

☆　　１２月２日東京ワンハンドレッドＬＣクリスマス例会参加報告　　（Ｌ白石）

さる１２月２日、ヒルトン東京ホテルにて東京ワンハンドレッドＬＣのクリスマス例会が開催され、Ｌ進藤とＬ白石で参加してまいりました。

東京ワンハンドレッドＬＣは、その名の通り１００名のメンバーからなり、「老・壮・青」の三段階会費の導入など斬新な活動を行って注目されているクラブであり、また今期２クラブエクステンションを行い、当クラブ例会にもゲストスピーカーとしてお越し頂いた会員増強・エクステンション・リテンション委員会委員長　長井隆充Ｌが所属されています。会場には３３０－Ａ地区河合悦子ガバナー、国際理事・元地区ガバナー山浦晟暉Ｌはじめ、キャビネットの錚々たるメンバーがお揃いで、ゲスト３０名強、メンバーおよびご家族７０名と、クラブ名の通り約１００名のご出席と大変盛大でございました。

クリスマス例会はライオンテーマー四方克彦Ｌの進行で始まり、開会のゴング、国歌およびライオンズヒム合唱ののち、東京ワンハンドレッドＬＣ会長西澤隆廣が子供の頃のクリスマスの思い出に触れながら会長挨拶をされました。河合ガバナー・山浦国際理事からの来賓ご挨拶のあと、会長賞・会員増強チャレンジ賞が前会長田中傳次郎Ｌに対してエバハルト・Ｊ・ヴィルフス前国際会長から贈られました。

続いて開催されたクリスマス懇親会では山下規介Ｌの進行のもと和やかにパーティーが行われました。特別ゲストショータイムではＨＩＤＥ・ＨＩＤＥによる尺八のジングルベルと三味線の「崖の上のポニョ」の同時演奏やオリジナル曲「獅子奮迅」の演奏など、また歌手の立花美優様による素敵な歌声のご披露がありました。また、お子様のいらっしゃるテーブルではマジックを披露される方もいらっしゃって、華やかな会食でございました。後半にはサンタクロースから子供たちへのプレゼントやラッキーカード抽選会が執り行われ、液晶テレビやマウンテンバイクやソファーなどの豪華な景品が当たるたびに歓声が上がっておりました。長井隆充Ｌの閉会のご挨拶に続いて、元地区ガバナー・モンゴルコーディネーター中野丁Ｌをソングリーダーとして「またあう日まで」を全員で歌いまして盛大なクリスマス懇親会はお開きとなりました。

☆　From　MEMBERS　④

☆　１２月３日３３０－Ａ地区１０Ｒ１Ｚ２Ｚ正副幹事会参加報告　　（Ｌ亀川）

１２月３日（金）、原宿南国酒家にて３３０－Ａ地区１０Ｒ１Ｚ２Ｚの正副幹事会が開催され、当クラブからはＬ進藤とＬ亀川が参加して参りましたのでご報告いたします。

東京山手ＬＣの團村Ｌの司会のもと、忘年会も兼ねて最初に東京渋谷ＬＣ横山Ｌのウィサーブから始まり、各クラブの近況と下半期予定されているアクティビティ、また地区全体の名簿作成についてと３月１１日に開催される地区全体の難病支援イベントに対する各クラブの対応を報告し合いました。また半年経ってみて正副幹事会の意義について各々の考えるところを述べあいましたが、全てのクラブから有意義である、今後も継続すべきとの意見が出ました。東京山手ＬＣからは先だって行われたＣＮ４５例会のご報告と御礼もあり、その後も大変和やかに会食が行われ、つつがなくお開きとなりました。次回は２月４日の予定です。

■ 行事予定

１２月　７日（火）	13：00～	東京三軒茶屋ＬＣ合同　障害者施設見学ツアー	於：区内障害者施設
１２月　８日（水）	18：30～	１２月第１例会（クリスマス例会）	於：アメリカンクラブ
１２月１５日（水）	18：30～	１２月第２例会（メンバースピーチ　Ｌ磯辺）	於：目黒雅叙園
１２月１７日（金）	13：00～	東京三軒茶屋ＬＣ合同　障害者施設見学ツアー	於：区内障害者施設
１月１２日（水）	18：30～	１月第１例会	於：目黒雅叙園

■ 幹事　進藤より一言

時の経つのは速いもので、もう師走で慌ただしい時期となりました。今期第１０号のクラブニュースをお届け致します。

今期の障害者支援アクティビティが現在ピークを迎えております。先日から行っている障害者施設見学ツアーに加え、わんぱくクラブ育成会の秋祭りバザーも開催されました。当クラブからは、前日や当日の設営やテントの撤去、稲荷寿司の材料となるお米の提供、潮来の新米販売や三浦のマグロ串カツの屋台との連携、さらには広場の外に出てＰＲ活動を行ったりさせて頂きました。関ＲＣや沼田ＺＣにもお越し頂いたほか、新都心ＬＣの池田Ｌや市川ＬＣの吉原Ｌにはマグロ串カツの販売までお手伝い頂き、誠にありがたい限りです。世田谷区という場所にあちこちの方が集まってともに事業を行い、よきネットワークが構築されつつあると感じました。

１２月８日はクリスマス家族例会です。皆様にお楽しみ頂けるような会にしたいと思いますので是非ご参加頂ければと思います。